

# BBS GROUP NEWS

お客様とBBSをつなぐコミュニケーションツール

Vol.61  
JULY  
2021



## CONTENTS

対談:川相 昌弘×小宮 一浩 経営と野球のマネジメントの共通点	2	BBSと学ぶ② 電子マネーのしくみ	6
事例紹介:東京建物様 AI-OCRの導入	4	第2回 BBS絵画コンクール 受賞作品発表!	7
BBSグループのサステナビリティ	5	新コーポレートロゴ・タグライン発表	裏表紙

## 対談

Masahiro KAWAI

# 川相 昌弘

元プロ野球選手

Kazuhiro KOMIYA

# 小宮 一浩

株式会社ビジネスブレイン太田昭和  
代表取締役社長

## 経営と野球のマネジメントの共通点

BBSは、お客様の企業経営のヒントになる情報の発信に注力しています。

その一環として、プロ野球読売ジャイアンツなどで活躍され、通算533本の犠打世界記録を持つ

川相昌弘氏をお招きし、当社社長の小宮と対談を行いました。

今号では、モチベーション維持やコーチング、マネジメントをテーマに語り合った  
対談のダイジェストをお届けします。

### 年を経て変化する モチベーション

**小宮** 川相さんの記録は、現在も世界一です。素晴らしい活躍を続けられた現役時代、どのようにモチベーションを維持・向上していたのですか？

**川相** 小学生の時から大好きだった野球が職業になったわけですから、ベストを尽くさない手はありません。ましてやプ



川相昌弘(かわい・まさひろ)

ロ野球は、やったことに見合った収入を得ることができます。入団当初は2軍で最初の年俸は240万円。当時、1軍の最低年俸は600万円でしたから、それをめざすことが最初のモチベーションでした。

**小宮** ビジネス社会でも、収入はモチベーションの1つだと思います。ただ、年を重ねると変化する傾向があると感じています。私の場合、40代までのモチベーションは現場で能力を発揮することでしたが、社長になった今は、社員とともに会社を幸せにすることへと変わってきました。

**川相** 私も、プロの時は応援してくれる家族や、地元やファンの方々のためにという思いでがんばっていました。それがプロの世界から離れると、培ってきたものをアマチュア球界や社会のために活かしたいという方向へモチベーションが変化して、高校や大学で指導できる資格を取得しました。野球教室や講演の終了後に「良かったです」「ありがとうございます」といった言葉をかけていただくと本当に嬉しい。社長が言われたように、誰かを幸せにする、喜んでもらうことが、今のモチベーションになっています。

### コーチングでめざすのは 基礎やコツの習得

**小宮** 指導者としては、どのようなことを大切にしていたか、お聞かせいただけますか？

川相 24年も続けられた現役時代を振り返ると、礎になっていたのは、巨人に入団して最初に教わったことでした。例えばチームプレーを大事にする球団の姿勢や、内野手としての基本的なボールの取り方などです。ですから指導する際は、新人の入団後3年目までの間に、基礎をきっちり叩きこんであげることを心がけていました。

小宮 当社も、社訓を通じて社会人としての基礎を身につけたうえで歩み始める形をとっています。ところで、世界記録を保持されているバントにコツはありますか？

川相 「バント=打球を殺す」イメージが強いです。でも、私は打球を殺すのが苦手で、プロの剛速球や切れの良い変化球を殺すのは難しい。そこで考えたのは、相手の守備隊形を見て、バットの芯に当たってもランナーを進められるコースへ打球をコントロールすることでした。打球も殺せるようになって、成功率が9割まで上がりました。

小宮 コツの話をついたのは、私が若手の頃、先輩から「コツをつかむために、違うモノの見方を試すといい」と言われたからです。違う手法でやってみると、難しいと感じていた業務も簡単にできて楽しくなっていました。川相さんも、コツがわかると楽しくなりませんか？

川相 確かに「いいバントをしなきゃ」という焦りがなくなりましたし、自信を持って打席に立てたので、うまくできるようになりましたね。

小宮 そういうコツを、後進にも早くつかんでもらうためのコーチングも大切ですね。

## 目標を明示して 1年タームでマネジメント

小宮 マネジメントについては、どのようにお考えでしたか？

川相 長く携わったのは、2軍、3軍の監督です。一人でも多くの選手を1軍へ送り出すために、チーム運営を1年タームで考えて、実践していました。2月からのキャンプでは、体力の強化と技術の向上に主眼を置き、シーズン中はチームと個人の状況に応じて柔軟に判断。オフシーズンも、過ごし方を細かく指導しました。

小宮 マネジメントの中心が人財育成にあることは当社も同様です。当社は10年以上のタームですが、研修や仕事

のローテーションを通して会社を背負っていく人財の育成に取り組んでいます。ほかにもマネジメントにはさまざまな視点があると思いますが、川相さんが一緒に歩まれた5名の監督は、それぞれどのような特徴がありましたか？

川相 王監督から感じたのは、勝負に対する執念です。藤田監督はプレーに関する細かい指示はなくて、試合中のサインを通じてシーンに合ったプレーパターンを学びました。

小宮 さまざまなパターンを経験させ、習得させるマネジメントは、企業経営にも相通じるものを感じますね。

川相 落合監督は、選手が安定して力を発揮できるよう、表情や態度は変えず、つねに同じ環境をつかってマネジメントする監督でしたね。それと正反対なのが原監督です。「仕掛けて失敗するのはしょうがない。何もしないで失敗したら悔いが残る」という言葉が印象に残っています。マネジメント手法が全く異なる監督のもとでさまざまな考えを理解し、そのなかで自分をどう活かすかを考えるチャンスに恵まれたことは、とてもいい勉強になりました。

小宮 川相さん、本日は本当に貴重なお話をありがとうございました。環境変化が激しいコロナ禍の現在は、原監督のようなマネジメントが合っているのかもしれませんが、私も、早めに手を持つスタイルに変貌しようと考えているところです。皆様にとっても、このお話が経営のご参考になれば幸いです。



小宮一浩(こみや・かずひろ)

# AI-OCRの導入で紙の書類を使う業務プロセスの大幅な効率化を実現

日本で最も歴史のある総合不動産会社であり、オフィスビルや分譲住宅の開発など多様な事業を展開している東京建物様が、SaaS型のAI-OCRプラットフォーム「DX Suite」を導入しました。従来から会計システムの導入・運用などを支援してきたBBSは、このプロジェクトをサポート。ソリューションの提案や業務プロセスの構築など、さまざまな面から同社の業務効率化の取り組みに貢献しています。



中野セントラルパーク



Brillia Tower 池袋

## 東京建物株式会社

設立 1896年10月1日  
本社所在地 東京都中央区八重洲一丁目4番16号 東京建物八重洲ビル  
従業員数 677名(2020年12月31日現在)  
事業内容 ビル事業、住宅事業を軸に、シニア、リゾート、保育、海外などの事業を展開

### お客様の課題

- 契約書や請求書など紙を扱う業務をすぐになくすことは困難
- 電子化を本格的に進めるには、時間がかかる
- RPAとOCRによる効率化を検討したものの、OCRの認識精度が不安

### BBSの提案とサポート

- 即時利用できるAI-OCRの導入・活用を提案
- スムーズな導入に向け、各部向け説明会を開催し、検証部門を選定
- 導入トレーニング、検証部門の新業務設計を支援

### 導入後の効果

契約書300件の処理

従来 最大6時間

導入後 30分

業務集中時の心理的負荷も軽減

## VOICE

ツールは1人の社員のような存在。効率化で生まれたリソースを新領域の開拓に振り向け、東京建物の企業価値をさらに高めていきたい。

デジタル化の進展で不動産業界が変革期を迎えるなか、当社は、ビルなどの資産とデジタル技術を掛け合わせ、競争力の強化に取り組んでいます。事務業務の効率化に向けてRPAもいち早く導入しましたが、紙を扱う業務が多く、効率化を図るうえでの課題となっていました。そんな折、BBSに紹介されたのが、AIで文字認識の精度を向上させたAI-OCRです。候補のなかから「DX Suite」を選定して、BBSが用意したトライアルプログラムを利用して導入評価を進めました。その結果、認識精度は申し分なく、時間短縮の効果も見込まれましたので、BBSのサポートのもとで運用を開始しました。

AI-OCRは今や“1人の社員のような存在”です。その働きで、約6時間必要だった300件の契約書処理も30分で完了します。社員の業務が平準化され、働き方改革も進んでいます。また、効率化で生まれたリソースを、新領域で活かすことも可能になりました。

当社は、ビルや住宅、商業施設に集う人たちにハード面だけではなく、新たな価値を提供するビジネスの拡大をめざしています。BBSには、こうした取り組みもサポートしていただければと期待しています。



住宅業務統括部  
アカウントグループ  
課長 石川拓史氏(左)

ICT・デジタル戦略推進部  
デジタル推進グループ  
主任 福山昂助氏(右)

## DISCOVER MORE

当該事例をWebで詳しく

<https://www.bbs.co.jp/case/case-28/>



製品・ソリューション情報「DX Suite」

<https://www.bbs.co.jp/product/dx-suite/>



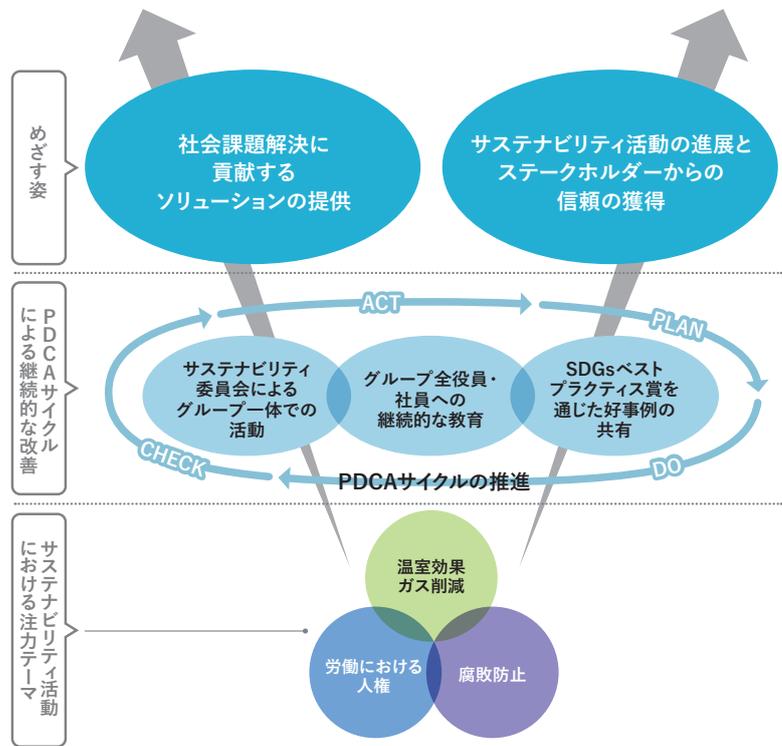


# グローバルな社会課題解決への貢献とサステナビリティ活動の進展に向けて

BBSグループは、「お客様の企業価値の向上を通して、社会に貢献すること」を経営理念に掲げています。この理念に基づき、事業を通じて持続可能な世界の実現をめざす国際目標SDGsへの貢献に取り組んでいます。また、グループ企業はもとより、サプライチェーン全体でサステナビリティへの対応を適切に進めています。

## BBSの社長を委員長とする「サステナビリティ委員会」を設置

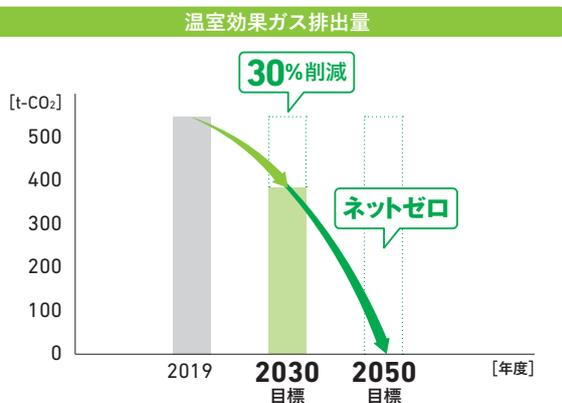
BBSグループは、サステナビリティ課題への対処方針として「サステナビリティ方針」を定めています。この方針のもと、国連責任投資原則(PRI)も踏まえ、長期にわたり利益を最大化するうえで反映させるべき環境、社会、ガバナンスの各側面における課題に対して活動方針と目標を設定しています。また、各活動にグループ一体となって取り組んでいくために、取締役会の任意委員会である「サステナビリティ委員会」を設置しています。同委員会はBBSの代表取締役社長が委員長を務め、当社の全常勤取締役と、すべての国内連結子会社の代表者が委員として出席。方針策定や教育、モニタリングなど、サステナビリティ経営推進の意思決定機関としての役割を担っています。



## 環境・社会側面の主要目標

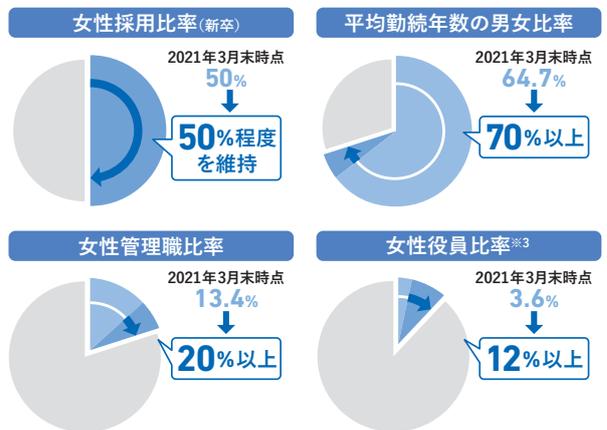
### 温室効果ガス削減※1 (Scope 1+2)

気候変動問題の重要性を踏まえ、事業活動にともなう温室効果ガス削減を進め、2050年度までに排出量ネットゼロへ



### ダイバーシティ&インクルージョン※2

社員個々の多様な価値観を尊重するとともに、その能力を最大限に発揮できる環境を整備し、より働きやすく、やりがいのある組織へ



※1 対象はBBSグループの連結売上高70%以上を占める会社  
((株)ビジネスブレイン太田昭和、グローバルセキュリティエキスパート(株)、  
(株)ファイナンシャルブレインシステムズ)  
※2 対象はBBSおよび国内子会社  
※3 取締役、監査役、執行役員、理事を含む

サステナビリティ活動に関する情報は  
Webで詳しく開示しています  
<https://www.bbs.co.jp/corporate/sustainability/>





BBSと学ぶ  
2

# 電子マネーのしくみ



「BBSと学ぶ」は、小中学生のみなさんが大人になって、社会で活躍していくときに役立つ知識をわかりやすく解説するコーナーです。

前は「お金の管理のしかた」でしたね。今回もお金のはなしですが、前回とはちょっと違う「目に見えないお金」について学んでみましょう。



みなさんは、買い物をするときや電車に乗るとき、どうやってお金を支払っていますか？

先生

お札や硬貨を使っていることが多いよ！



生徒



そうですね。でも、最近はお札や硬貨を持っていなくても「電子マネー」というお金で支払うことができるのです。知っていましたか？

聞いたことがあるような……。 「電子マネー」ってどんなもの？



生徒



有名なのは電車に乗るときなどに使える「交通系」の電子マネーや、お店で使える「買物系」の電子マネーがありますね。でも、最近では「交通系」の電子マネーもコンビニエンスストアなどのいろんな場所で使えるようになり、そのさかい目はよくわからなくなってきています。

なんで電子マネーが使われることが多くなってきたのかな？



まず、お財布から現金を出したり、おつりを受け取ったりする必要がないので、支払いが早く終わるよね。それから、感染症への対策として人との接触を最小限にできることも、利用されている理由と言えるでしょう。また「QRコード決済」も広がってきていますしね。



そっか！ そう考えると便利だね。これからもどんどん電子マネーが使われていくのかな？



そうですね。もしかすると、未来は現金をまったく使わない生活になっているかもしれませんね。

みなさんが大人になるにつれて、「電子マネー」のような目に見えないお金のやり取りが多くなっていくかもしれません。BBSもいろいろなお客様といっしょに仕事をして、目に見えないお金をやり取りしています。「電子マネー」は便利なものですが、どれくらい使ったかがわからなくなって、「いつの間にかたくさん使っていた！」ということのないように注意しましょう！

本日の先生: BBS 社長室長 萩原 健太

だい かい ビービーエス かい が じゅ しょう さく ひん はっ びょう  
**第2回 BBS 絵画コンクール 受賞作品発表!**

たくさんのお応募ありがとうございました。

テーマ: 未来のおうち、すみたいおうち



さいしゅうしょう  
**最優秀賞**

うちの はると  
**内野 陽斗さん** (横浜市)  
 『恐竜の頭の上に住もう』



ゆうしゅうしょう  
**優秀賞**

ながい しゅうや  
**永井 秀弥さん** (千葉県流山市)  
 『空とぶクジラハウス』



ゆうしゅうしょう  
**優秀賞**

たかき みずき  
**高木 瑞希さん** (名古屋市)  
 『とりのかたちのひこうきのいえ』



かきく  
**佳作**

ただ のりた  
**多田 憲太さん** (兵庫県尼崎市)  
 『海を旅するグループホーム』



かきく  
**佳作**

さいとう ゆきな  
**齋藤 夕希菜さん**  
 (埼玉県上尾市)  
 『パフェの塔』



じゅしょうさくひん しょうさい は、ねん がつ  
 受賞作品の詳細は、2021年8月に  
 ビービーエス ウェブ サイトにて  
 BBSのWebサイトで公開予定です!  
 URL: <https://www.bbs.co.jp/contest/library/>

もっとくわしく! 「QRコード決済」って何?

お金を支払う人がQRコードをスマートフォンで読み取ってお金を支払うしくみです。スマートフォンに表示したQRコードを、お店の人に読み取ってもらう場合もあります。そこで使用されるQRコードは、サービスを提供するお店側の情報や、お金を支払う人の支払い情報などがひも付けられています。QRコードを読み取ると、利用金額が決済アプリやクレジットカードから引き落とされて、支払いが完了します。便利なくみなので、利用する人が増えています。



▲QRコードを  
 読み取ってみよう!

# BBSのコーポレートロゴとタグラインが 新しくなりました。

日本の「経営会計」を支え続けて、50年以上。

BBSは創業以来、お客様と真摯に向き合い経営と会計の一体化を実現してきました。

お客様の「経営会計」を支える“企業の総合バックオフィスサポーター”をめざし、

BBSはつねに進化を続けます。

その歩みを止めることなく、この先の未来にも広く社会に貢献し続ける100年企業となることを目標に掲げ、コーポレートロゴとタグラインを一新いたします。

今まで以上にお客様に寄り添い、お客様とともに歩み、お客様とともに成長してまいります。

これからのBBSに、どうぞご期待ください。

## Together for Value



### ロゴに込めた想い

右肩上がりに上昇していくブルーのラインは“半歩先を行く”BBS独自の考えと

お客様に寄り添うBBSサイクル“コンサルティング・システムインテグレーション・マネジメントサービス(BPO)”を、隣り合うグレーのラインはBBSの企業理念である「経営会計」を表現しています。

これらがつながることによって、お客様と共に歩むBBSのスパイラルアップが完成しています。

また、ラインに内包された“Management Innovation(経営革新)”“WIN(成功・勝利)”という言葉は、BBSがお客様の「経営会計」を革新し、お客様をさらなる成功へと導く強い意志を表しています。

50年以上にわたる経験と実績を活かした真のニーズに応える提案を行い、お客様との関係をより良く深め、お客様の事業における成長や企業価値の向上を支援し、広く社会に貢献し続けてゆく。

新たなロゴには、私たちの強い意志と想いが込められています。

Together for Value



株式会社ビジネスブレイン太田昭和

発行:BBS GROUP NEWS 編集室

本誌に対するご意見・ご要望を編集室までお寄せください。

〒105-0003

東京都港区西新橋1-2-9 日比谷セントラルビル

TEL:03-3507-1300 FAX:03-3507-1301

URL:<https://www.bbs.co.jp>